

# 「友達の友達は恋人」 安全・安心のできる マッチングアプリ

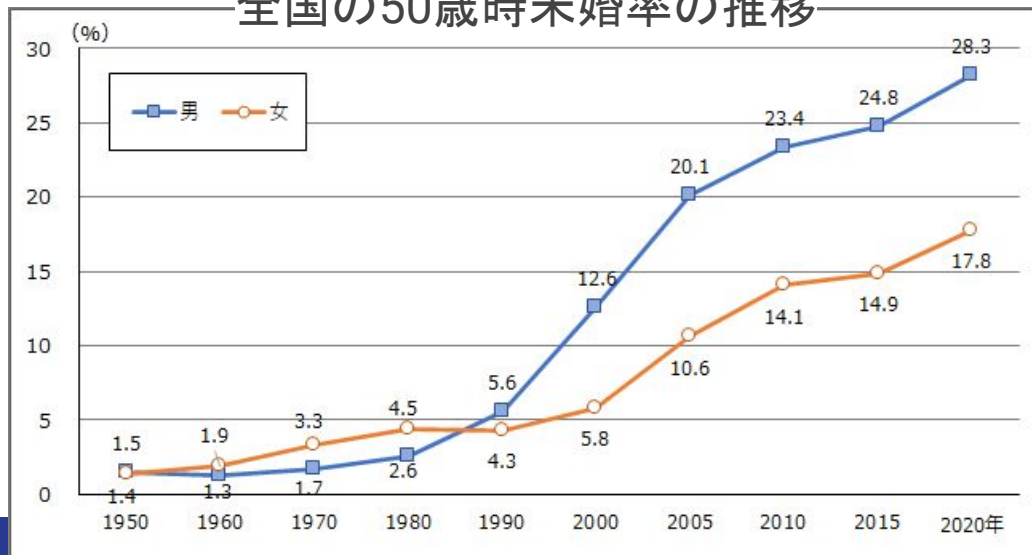
『ジャバラ』

※引用元が記載されていない資料は全て、「2021年6月実施『第16回出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）』国立社会保障・人口問題研究所」を基に作成

# 少子高齢化の原因

- 未婚率の増加
  - 相性が合う相手とめぐりあえていない
  - 異性と交流する機会が少ない
- 低い出生率
  - 出産時の職場環境
  - 資金的面の課題

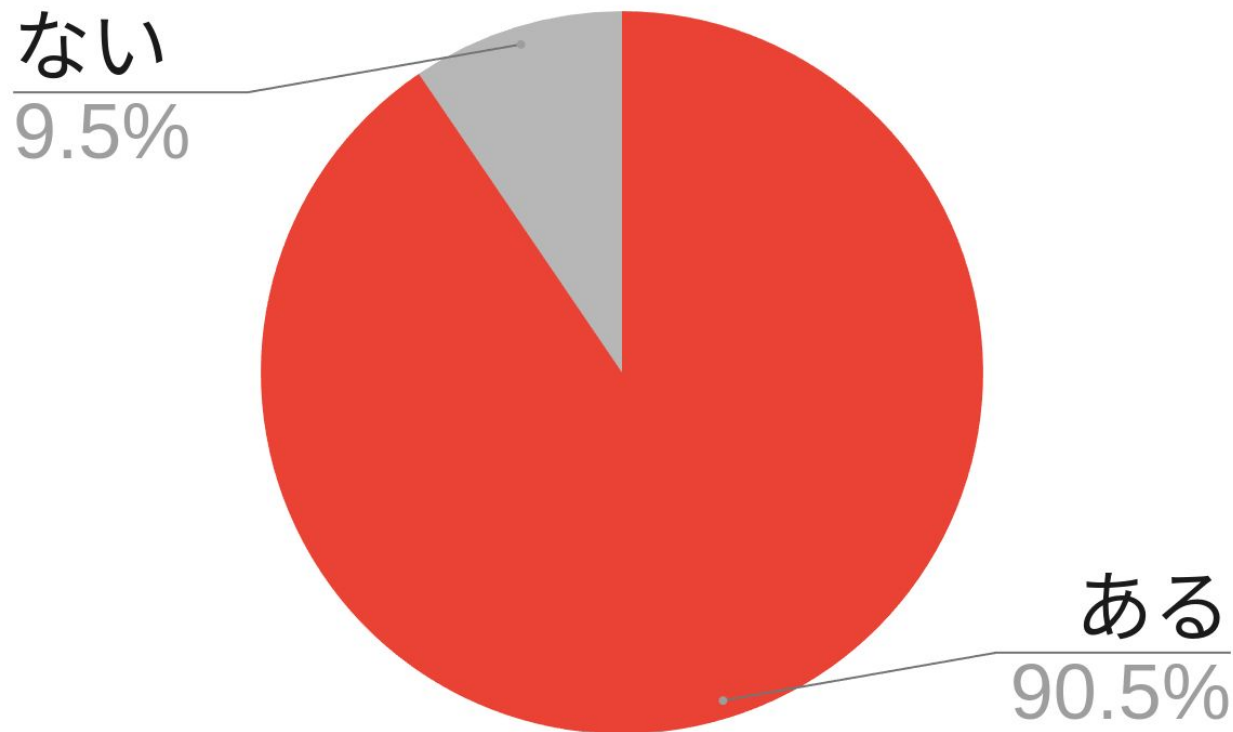
全国の50歳時未婚率の推移



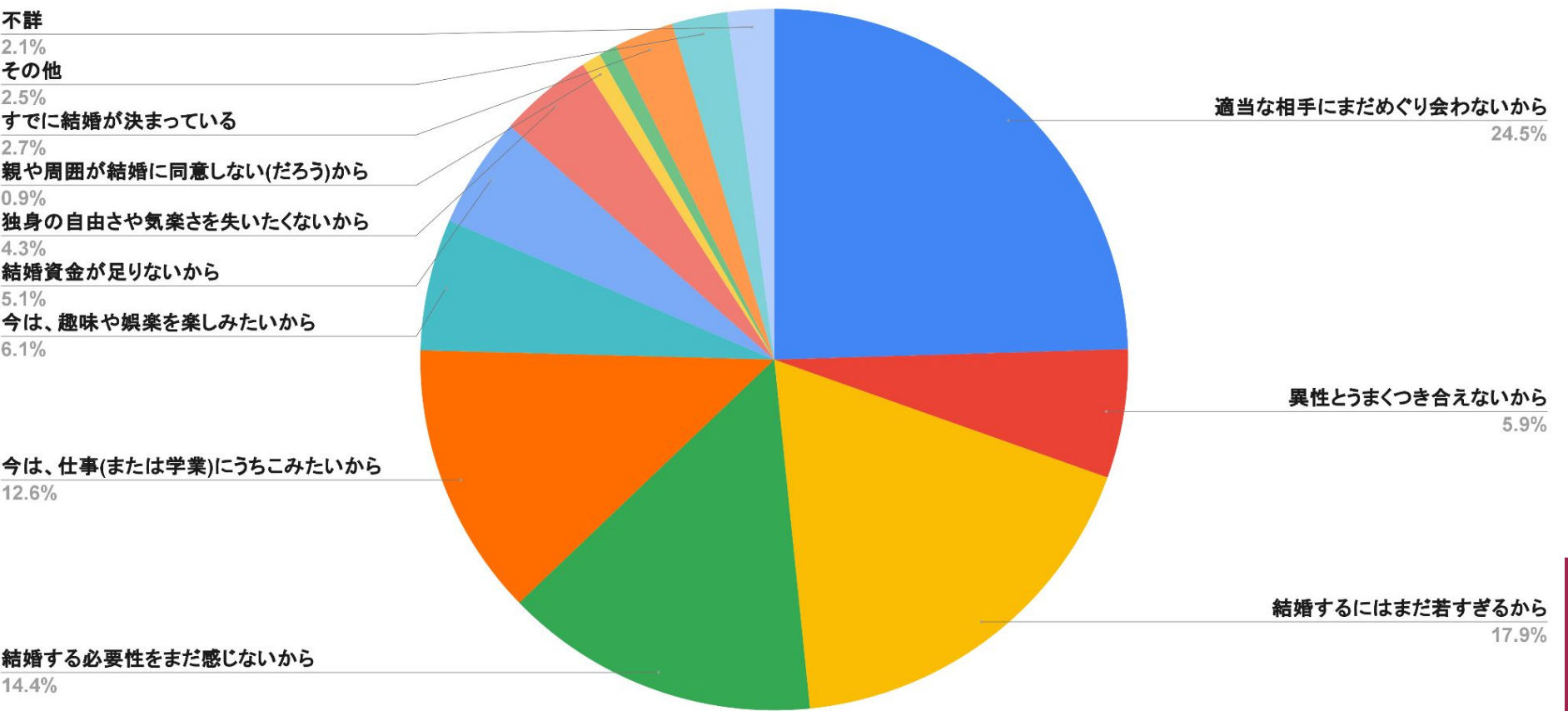
引用先:<https://coasys.co.jp/2197/>

(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」、  
総務省「国勢調査」

## 結婚願望を持ったことがある人の割合



# 現在独身でいる理由



# どのようにパートナーと出会ったか？

インターネットで

3.6%

結婚相談所で

2.6%

見合いで

3.8%

アルバイトで

4.0%

街なかや旅先で

4.3%

サークル活動や習いごとで

4.7%

学校で

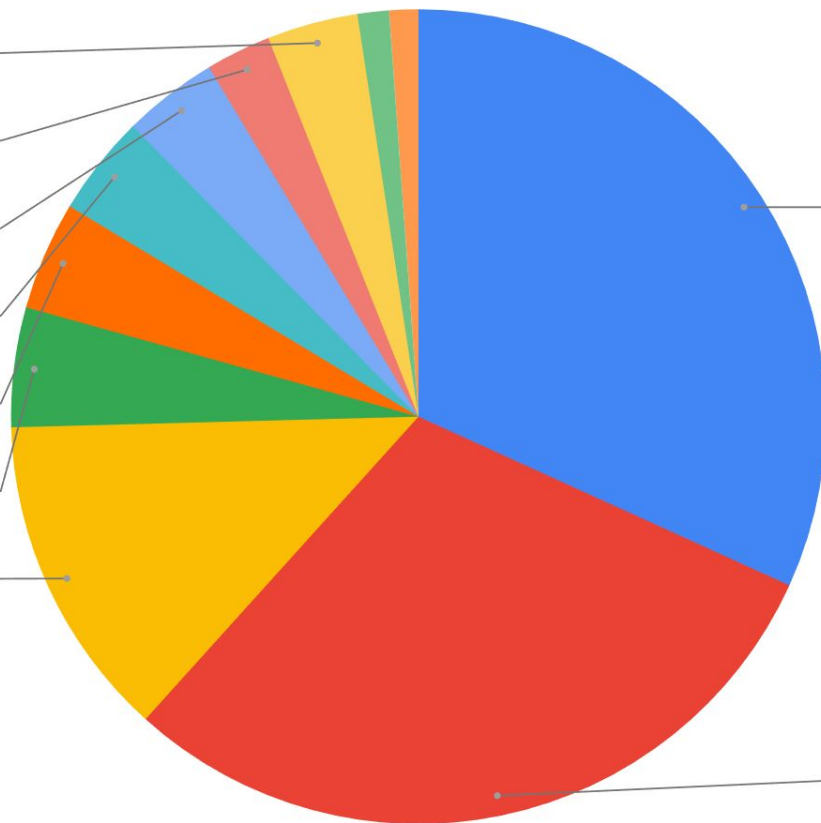
12.9%

職場や仕事の関係で

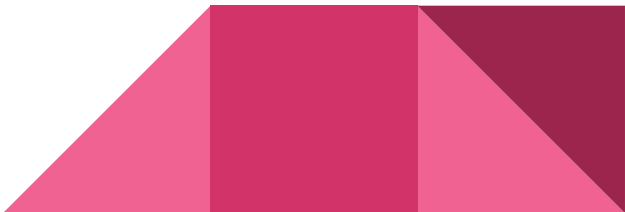
31.8%

友人や兄弟姉妹を通じて

29.9%



## まとめると

- 結婚願望を持ったことがある人は「90.5%」
  - パートナーが見つけれない人が「30.4%」
  - 結婚したいけど、パートナーがいない！！
  - インターネットでの出会いをきっかけに結婚した人はわずか「3.6%」
- 

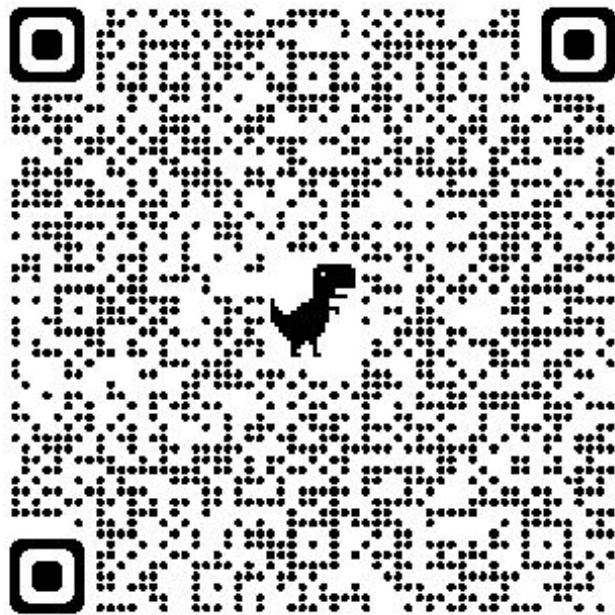
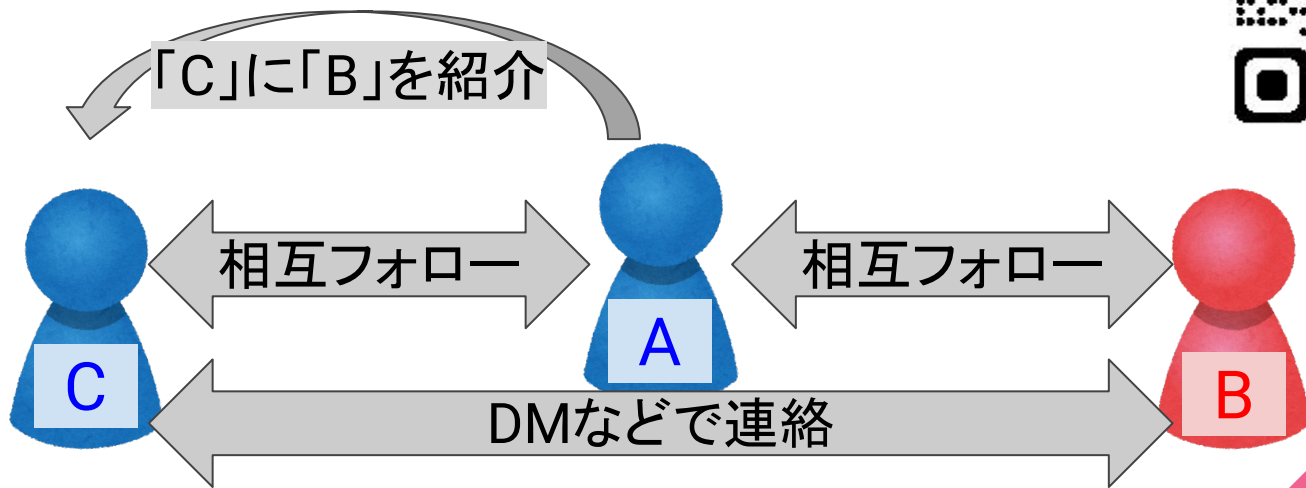
# 解決策

もっとマッチングアプリ等を  
有効活用できるのではないか？



# 「Frippy」を提案 (実演)

1. 信頼できる友達と相互フォローし合う
  - Bluetoothでの近距離のみ交換できる
2. 友達が知らない、自分の友達を紹介する
3. DMなどで繋がり、恋愛に発展する



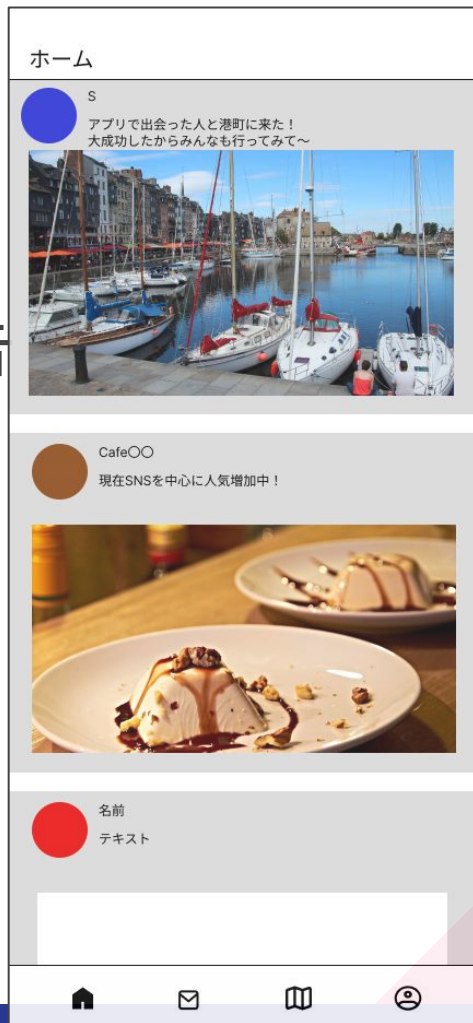


# マッチングアプリの課題と「Frippy」による解決

- 「容姿」での判断が中心になり、性格でのミスマッチが発生する  
->友達が客観的に評価、合いそうな人を紹介するので解決。  
->また、共通の友達がいるため、会話が弾む。
- プロフィールなどの情報が正しいかを見分けることが困難。
- 宗教やビジネスの勧誘、金銭目的の悪質なユーザーがいる。  
->信頼できる友達からの紹介のみでしか繋がれないので解決。
- 家から近い人が表示されるため、同じ学校のユーザが出てくる。  
->フォロワー、フォローしているユーザを表示させない。

# 収入方法

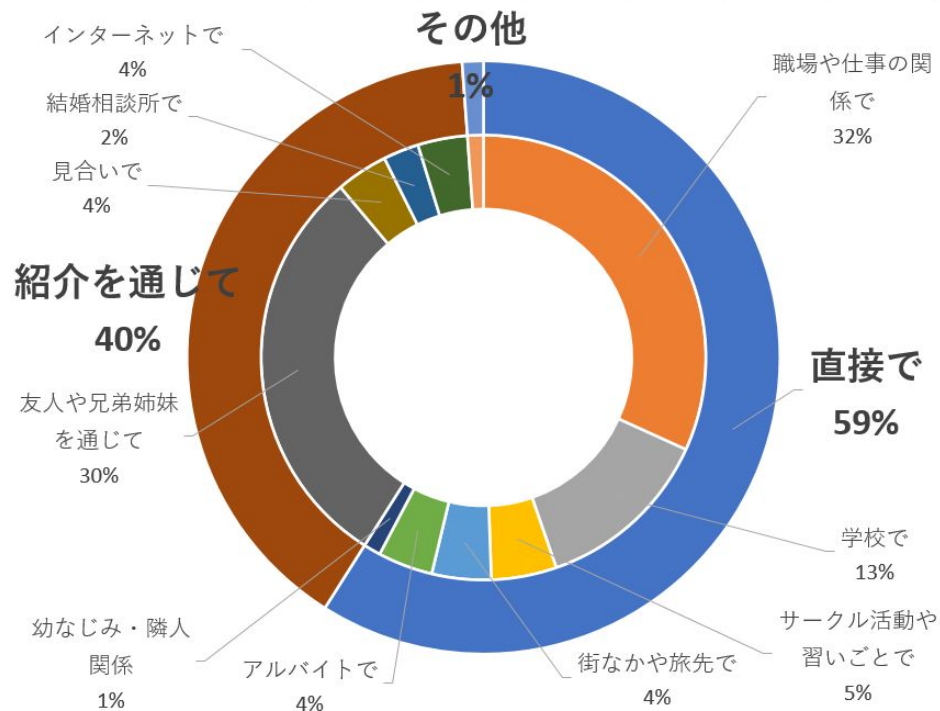
- 広告収入
  - 写真や、文章での広告を掲載
  - デートプランの紹介料金
- 有料オプション
  - プロフィールの高度なカスタマイズ



# 市場規模の概算

- 20~35歳未満の人口は「1905万人」
- 結婚願望を持ったことがある人が「90.5%」
- 紹介を通じて結婚する人は「40%」

## 夫婦が知り合ったきっかけ



# 市場規模の概算

- 1人あたりn円の広告費を使用するとすると、
- 「 $19,050,000 \times 0.905 \times 0.40 \times n$ 」
- 仮にn=100円の時、「**約6億8961万円**」
- さらに、デート等で各地方にお金を使うので、経済効果が期待される



# 今後について

- アプリを完成させる
  - バックエンドの実装
- まずはいくつかの高校で導入してみる



ご清聴ありがとうございました